

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2011. 11. 2

No. 58

正社員になるということ



ことのほか厳しい今年の就職戦線の中で、今日現在自営業等が5人、職安を通じた内定が48人、未定が22人となり、当初の予想以上に何とか職が決まった人が増えてきました。未定者のうち半数以上が次の会社に書類を出し結果待ちもしくは試験待ちという状況です。年内には未定者が10人を切るかどうかというところまでたどり着けそうです。

その後卒業式までどれだけ決まるか、若干不安要素もありますが、何とか全員の進路が決まることを願っています。ただ就職が決まった人でも、入社後簡単に会社を辞めてしまう人が出がちですが、今の時代は一度やめるとなかなか次の会社が見つからず正社員につけない可能性があります。

世の中にはフリーターになっている人も沢山おり、**そもそもどうして正社員でなくては駄目なのか**と疑問に思う人もあるでしょう。フリーターは若いときは良いと思っても、正社員と異なり給料は年齢に伴い上がっていきません。ボーナスもありません。将来家庭を持てば、年齢相応にお金が必要な節目がありますが、そうした時に**フリーターでは家族を養っていきません**。病気等にかかっても保険がきかず高額な治療費を払えなくなる可能性もあります。まして定年後、年金等の保証がありません。元気なときは何とかなくても、**病気や、年をとり働けなくなったときに正社員でないと困る**のです。

特に学校を卒業し社会に出る時にきちんと正規の職に就かないと、その後職に就きにくくなるのも確かです。こうした意味でも、出来るだけ正社員につくことが望まれます。



ナンバーワンよりオンリーワン

スマップが歌い大ヒットさせた「世界に一つだけの花」は多くの人知っているでしょう。

「僕ら人間は どうしてこうも比べたがる？—トーン違うのにその中で 一番になれたがる？

(中略)

小さい花や大きな花 一つとして同じものはないから

NO.1にならなくてもいい もともと特別なOnly one」

ある集団の中で一番になるということは、現実にはなかなか難しいことです。しかし**オンリーワンは、他との差別化がポイント**。つまり、「自分だけ」「この商品だけ」「この方法だけ」というように、**それぞれが持っている持ち味を大切にしようとする**ことなのです。パレット上の絵の具の色でどれが一番美しいかという問いはナンセンスです。それぞれの色は他に代え難い色なのです。人間も同様。人それぞれに他には代え難い良さを持っています。その良さに注目し、それを皆で認め合おうといった趣旨が「オンリーワン」という言葉には含まれているでしょう。

私たちはとかく人と比べて優越感を感じようとしたり、自分の足りないところにばかり目がいきがちです。しかし他とは代え難いその人にしかない良さを見つめ合い、それを認めあえればもっと人間は豊かに生きられるのではないのでしょうか。皆さんも**肩肘張らず**、もっと自信を持って**自分だけにしかない良さを見つけ出し、それを磨いて行って欲しい**ものです。